

総 社 市 水 道 事 業 の 概 要 及 び 経 理 の 状 況

【令和元年度上半期の状況】

本市の令和元年度上半期の給水量（有収水量）は、3,462,216 m³で前年度と比較して0.06%減少しています。また、給水件数は27,392件で0.43%増加しています。詳細につきましては、別表1 給水状況をご覧ください。

財政状況につきましては、別表2 損益計算書のとおり、税抜きで総収益7億1,101万円となっています。

一方、総費用につきましては、税抜きで5億1,359万4千円となっています。

今後の運営に当たりましては、より一層の経費節減と経営の合理化を図り、安定給水と健全経営に向けて努めてまいります。

【平成30年度決算概要】

平成30年度の水道事業の業務量のうち年度末給水件数は23,624件で前年度に比べ276件（1.18%）増加し、年間給水量は6,963,767m³で前年度に比べ271,181m³（4.05%）増加しました。

建設改良の状況につきましては、厚生労働省から認可を受けた事業計画（合併創設第2次変更）に基づき、施設の統廃合や岡山県広域水道企業団からの受水を行うための施設整備を行っているほか、老朽管路の耐震管路へ更新などを行っています。

今後も、安全・安心・安定した水道水の供給に努めてまいります。

財政状況につきましては、水道事業の事業収益は、料金収入9億7,276万1千円などの営業収益10億1,364万6千円、営業外収益3億6,020万4千円の合計13億7,385万円（税込額14億5,439万7千円）で、前年度に比べ1億1,972万3千円の増収となっています。事業費用は、営業費用9億9,662万5千円、営業外費用6,999万5千円、平成30年7月豪雨により被害を受けた方の水道料金の減免等に係る費用としての特別損失515万4千円の合計10億7,177万4千円（税込額11億565万7千円）で前年度に比べ205万7千円の減額となっています。この結果、本年度は3億207万6千円の当年度純利益が生じています。

今後においても、水道施設の計画的な整備と長期的展望にたった財政計画により経営の健全化に努めてまいります。

1. 給水状況 上半期（令和元年9月30日現在）

| 区分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 増減 |
|----------------------|-----------|-----------|---------|
| 給水件数(件) | 27,392 | 27,275 | 117 |
| 給水人口(人) | 65,916 | 65,634 | 282 |
| 配水量(m ³) | 3,872,724 | 3,875,136 | △ 2,412 |
| 給水量(m ³) | 3,462,216 | 3,464,372 | △ 2,156 |
| 有収率(%) | 89.4 | 89.4 | 0.0 |

2. 損益計算書 上半期（平成31年4月1日～令和元年9月30日）

（単位 千円）

| 項目 | 金額 |
|---------------------------------|---------|
| (1) 営業収益 | 487,154 |
| (2) 営業外収益 | 223,856 |
| (3) 特別利益 | 0 |
| 総収益 (1) + (2) + (3) A | 711,010 |
| (4) 営業費用 | 484,715 |
| (5) 営業外費用 | 28,879 |
| (6) 特別損失 | 0 |
| 総費用 (4) + (5) + (6) B | 513,594 |
| 当期純利益 A-B | 197,416 |

3.貸借対照表（令和元年9月30日）

水道事業

（単位 千円）

| 項 目 | 金 額 | 項 目 | 金 額 |
|---------|------------|-------------|------------|
| 固 定 資 産 | 11,863,659 | 固 定 負 債 | 2,865,334 |
| 流 動 資 産 | 2,101,838 | 流 動 負 債 | 281,303 |
| | | 繰 延 収 益 | 4,425,193 |
| | | 負 債 合 計 | 7,571,830 |
| | | 資 本 金 | 4,591,365 |
| | | 剰 余 金 | 1,802,302 |
| | | 資 本 合 計 | 6,393,667 |
| 資 産 合 計 | 13,965,497 | 負 債 資 本 合 計 | 13,965,497 |

4. 平成30年度決算の概要

損益計算書(平成30年4月1日～平成31年3月31日)（単位 千円）

| 項目 | 金 額 |
|----------------------------|-----------|
| (1) 営業収益 | 1,013,646 |
| (2) 営業外収益 | 360,204 |
| (3) 特別利益 | 0 |
| 総 収 益 (1) + (2) + (3) A | 1,373,850 |
| (4) 営業費用 | 996,625 |
| (5) 営業外費用 | 69,995 |
| (6) 特別損失 | 5,154 |
| 総 費 用 (4) + (5) + (6) B | 1,071,774 |
| 当年度純利益 A-B | 302,076 |

貸借対照表（平成31年3月31日）

（単位 千円）

| 項 目 | 金 額 | 項 目 | 金 額 |
|---------|------------|-------------|------------|
| 固 定 資 産 | 12,174,165 | 固 定 負 債 | 2,865,334 |
| 流 動 資 産 | 1,955,524 | 流 動 負 債 | 661,796 |
| | | 繰 延 収 益 | 4,406,308 |
| | | 負 債 合 計 | 7,933,438 |
| | | 資 本 金 | 4,509,944 |
| | | 剰 余 金 | 1,686,307 |
| | | 資 本 合 計 | 6,196,251 |
| 資 産 合 計 | 14,129,689 | 負 債 資 本 合 計 | 14,129,689 |

企業債残高明細（平成31年3月31日現在）

（単位 千円）

| 借 入 先 | 前年度末 残 高 | 平 成 3 0 年 度 | | 本年度末 残 高 | 償 還 終 期 |
|------------------------|-------------|-------------|---------|-------------|---------|
| | | 借 入 額 | 償 還 額 | | |
| 財 務 省 | 1,501,335 | 0 | 133,016 | 1,368,319 | 令和22年3月 |
| 地 方 公 共 団 体 金 融 機 構 | 1,203,843 | 0 | 83,285 | 1,120,558 | 令和27年3月 |
| 吉備信用金庫 | 7,520 | 300,000 | 7,520 | 300,000 | 令和30年3月 |
| 中 国 銀 行 | 184,200 | 0 | 7,600 | 176,600 | 令和28年3月 |
| 合 計 | 2,896,898 | 300,000 | 231,421 | 2,965,477 | |

総 社 市 工 業 用 水 道 事 業 の 概 要 及 び 経 理 の 状 況

【令和元年度上半期の状況】

本市の令和元年度上半期の給水量（有収水量）は、90,520 m³で前年度と比較して13.1%減少しています。また、給水件数は昨年度と同様に19社に給水しています。詳細につきましては、別表1 給水状況をご覧ください。

財政状況につきましては、別表2 損益計算書のとおり、税抜きで総収益1,918万3千円となっています。

一方、総費用につきましては、税抜きで1,140万4千円となっています。

今後の運営に当たりましては、より一層の経費節減と経営の合理化を図り、安定給水と健全経営に向けて努めてまいります。

【平成30年度決算概要】

本市の工業用水道事業は、工業の振興と地域の発展に寄与することを目的として、昭和63年度に一部給水を開始し、本年度は19社に給水しています。給水量は、契約水量1日2,000m³（19社の合計）に対し、1日平均給水量526.3m³、1日1社平均給水量27.7m³で、年間の給水量は192,107m³となっています。

平成30年度の事業収益は4,117万2千円（税込額4,388万1千円）で前年度に比べ83万6千円の増収で、そのうち給水収益は3,386万3千円で、前年度に比べ34万5千円の減収となっています。事業費用は2,528万3千円（税込額2,559万円）で、前年度に比べ222万9千円の増加となっています。

この結果、本年度は1,588万9千円の当年度純利益が生じています。

事業運営に当たりましては、引き続き効率的な経営に努め、事業の安定化に努めたいと考えていますので、今後とも格別のご理解とご協力をお願いいたします。

1. 給水状況 上半期（令和元年9月30日現在）

| 区分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 増減 |
|--------------------------|---------|---------|----------|
| 給水件数(件) | 19 | 19 | 0 |
| 年間契約給水量(m ³) | 732,000 | 730,000 | 2,000 |
| 配水量(m ³) | 90,821 | 104,568 | △ 13,747 |
| 給水量(m ³) | 90,520 | 104,222 | △ 13,702 |

2. 損益計算書 上半期（平成31年4月1日～令和元年9月30日）

（単位 千円）

| 項目 | 金額 |
|---------------------------------|--------|
| (1) 営業収益 | 17,000 |
| (2) 営業外収益 | 2,183 |
| (3) 特別利益 | 0 |
| 総収益 (1) + (2) + (3) A | 19,183 |
| (4) 営業費用 | 11,241 |
| (5) 営業外費用 | 163 |
| (6) 特別損失 | 0 |
| 総費用 (4) + (5) + (6) B | 11,404 |
| 当期純利益 A-B | 7,779 |

3.貸借対照表（令和元年9月30日）

工業用水道

（単位 千円）

| 項 目 | 金 額 | 項 目 | 金 額 |
|---------|---------|-------------|---------|
| 固 定 資 産 | 246,429 | 固 定 負 債 | 76,211 |
| 流 動 資 産 | 231,307 | 流 動 負 債 | 4,512 |
| | | 繰 延 収 益 | 58,135 |
| | | 負 債 合 計 | 138,858 |
| | | 資 本 金 | 214,051 |
| | | 剰 余 金 | 124,827 |
| | | 資 本 合 計 | 338,878 |
| 資 産 合 計 | 477,736 | 負 債 資 本 合 計 | 477,736 |

4. 平成30年度決算の概要

損益計算書(平成30年4月1日～平成31年3月31日)（単位 千円）

| 項目 | 金 額 |
|----------------------------|--------|
| (1) 営業収益 | 33,863 |
| (2) 営業外収益 | 7,309 |
| (3) 特別利益 | 0 |
| 総 収 益 (1) + (2) + (3) A | 41,172 |
| (4) 営業費用 | 23,533 |
| (5) 営業外費用 | 1,750 |
| (6) 特別損失 | 0 |
| 総 費 用 (4) + (5) + (6) B | 25,283 |
| 当年度純利益 A-B | 15,889 |

貸借対照表 (平成31年3月31日)

工業用水道

(単位 千円)

| 項目 | 金額 | 項目 | 金額 |
|------|---------|--------|---------|
| 固定資産 | 252,920 | 固定負債 | 76,211 |
| 流動資産 | 222,611 | 流動負債 | 8,023 |
| | | 繰延収益 | 60,197 |
| | | 負債合計 | 144,431 |
| | | 資本金 | 210,809 |
| | | 剰余金 | 120,291 |
| | | 資本合計 | 331,100 |
| 資産合計 | 475,531 | 負債資本合計 | 475,531 |

企業債残高明細 (平成31年3月31日現在)

工業用水道

(単位 千円)

| 借入先 | 前年度末高 | 平成30年度 | | 本年度末高 | 償還終期 |
|----------------|--------|--------|-------|--------|---------|
| | | 借入額 | 償還額 | | |
| 地方公共団体 金融機構 | 40,000 | 0 | 3,243 | 36,757 | 令和12年3月 |
| 中国銀行 | 35,000 | 0 | 0 | 35,000 | 令和13年3月 |
| 合計 | 75,000 | 0 | 3,243 | 71,757 | |